

演習国際私法 CASE 30

櫻田嘉章 = 佐野 寛 = 神前 禎 編著

2016年10月発売 / 344頁 / 本体3,400円 + 税
A5判 / 並製



編集
担当者
から

国際私法は、ある事案について、異なる法規制をもつ複数の国が関わる場合に、それらをどのように調整し、解決をめざすか、という学問です。複雑・抽象的であり、テキストを読むだけではイメージがつきづらい法分野ともいえるでしょう。真に“国際私法的思考”を身につけるためには、実地訓練が不可欠です。この本は、国際私法の主要論点を30の問題にわけてまとめ、それぞれに解説・解答例・例題を付すことで、実践力をみがく工夫を凝らしました。法学部生・法科大学院生が無理なく使える標準レベルの内容となっていて、[問題を読む→自分で考える→解説と解答例でその適否を確認して知識を整理する→例題を解いてみる]ことで、応用力も養います。

“グローバル化”ということばがもはや陳腐に聞こえるほど、国を超えてさまざまな関係が結ばれるいま、国際私法に関する知識の重要性は高まっています。ぜひ、この本にチャレンジしてみてください。(中野)

Index



国際私法の主要論点を押さえた全30問!

PART 1 各論(人事・財産法)

- No.1 行為能力
- No.2 後見開始の審判等・後見等
- No.3 失踪の宣告
- No.4 法人・会社
- No.5 代理
- No.6 物権
- No.7 契約1(契約一般)
- No.8 契約2(法律行為の方式)
- No.9 契約3(消費者契約・労働契約)
- No.10 不法行為一般・その他法定債権
- No.11 生産物責任・名誉毀損
- No.12 知的財産権
- No.13 債権・債務関係

PART 2 各論(家族法)

- No.14 婚姻の成立
- No.15 婚姻の効力

- No.16 離婚
- No.17 実親子関係
- No.18 養親子関係
- No.19 親子関係と子の奪取
- No.20 相続・遺言

PART 3 総論

- No.21 性質決定
- No.22 連結点の確定(国籍・常居所)
- No.23 不統一法
- No.24 反致
- No.25 公序

PART 4 国際民事手続法

- No.26 国際裁判管轄1(財産関係事件総説等)
- No.27 国際裁判管轄2(契約履行地管轄等)
- No.28 国際裁判管轄3(管轄合意等)
- No.29 身分関係事件の国際裁判管轄
- No.30 外国判決の承認・執行